# 教育センターだより

#### 4 4 0 号

令和3年3月24日発行 T E L822 - 2875発行者 梶原 由紀子 編集者 中村 智和

## 教育がパワーアップする時代

教育センター所長 梶原 由紀子

令和2年度は、前例のない臨時休校からのスタートとなりました。学校再開後も、新型 コロナウイルス感染拡大防止のため、学校生活に制限が加わり、不自由さを感じながらの 教育活動は大変だったと思います。

けれど、各学校では「ピンチをチャンスに!」を合言葉に、知恵を出し合い、難局をいく つも乗り越えてくださいました。検温、消毒、身体的距離の確保など様々なことに配慮し、 子どもの笑顔のために教育活動を工夫してくださった教職員の皆様方には、心からお礼申 し上げます。

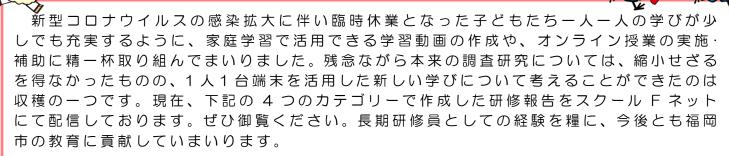
昨年度まで、「予測困難な時代」というキーワードはSociety5.0や SDGs といったテー マの文脈の中で使っていましたが、新型コロナという未知のウイルスによって「真に予測 困難な時代」になってしまいました。

「例年通り」が全く通用しない学校運営に、校長先生方はずいぶん悩まれたことと思い ますが、そこから新たな発想を次々に取り入れ、「学校での新しい生活様式」への転換期と なりました。感染防止対策を取りながら行えることを考え、「できない。」ではなく「できる ことは何か。」「どうすればできるようになるか。」という発想に考え方をシフトさせてこら れたのではないでしょうか。

令和 2 年度は、「新しい生活様式」の中で、学びの場面にもさまざまな変化が生まれまし た。多くの先生方が「可能な学びの形」を模索してこられた結果ともいえます。

令和 3 年度は、さらに教育はパワーアップすることでしょう。その中で、求められる力 は、マニュアルにはない、新しい状況を自ら正確に判断し、正しい理解に基づいて問題を 解決していく力です。将来を担う子どもたちが確かな学力とともに、自分の未来を切り拓 いていくため必要な生きる力を身につけられるよう、今後とも、学校現場と密接に連携し、 様々な施策に全力で取り組みます。

### 長期研修員より





学習動画の作成について

配信中動画の授業に おける活用について



市立高校の ICT教育について

#### 教育 ICT 担当



Google アカウント、福岡 TSUNAGARU Cloud、スク ールFネットの管理運用を 行いました。

今年は GIGA スクール構想

に関連する動画コンテンツを中心に配 信しています。今後も ICT による教育 活動の充実・発展のために尽力してい きます。

次年度も様々な研修形態で、 座を充実させ、先生方

を実施してまいりました。

#### 各係より

#### 3 係(教科等研修·研究担当)

|係(経年・職能研修担当)

今年度は、教育センター等で行う集合

対面研修の中止や延期、変更を余儀なく

されましたが、訪問研修や遠隔ビデオ会

議システム(Zoom)を活用したオンラ

イン研修、スクールFネットによるオン

ライン研修(オンデマンド型)等で研修

学習活動の制限や学校行事の中止・ 延期等について、感染症対策を講じて 各学校で工夫しながら取り組んでいた だき、ありがとうございました。

2係(教育課程担当)

教育課程の実施につきましては、



今年度の小学校に続き、次年度 施となります。適切に取り組んで いただくようお願いします。

今年度は、年度当初の一斉休校時に 家庭学習動画を福岡 TSUNAGARU Cloud やテレビ放送等で配信してまい りました。後半は、GIGA スクール構想 における1人1台端末の活用および研 修を推進してまいりました。

次年度は、さらなる ICT 活用推進に向けて調査研 究および研修の充実を図 ってまいります。



### 教育実践論文

本年度、「教育実践論文」に計59作品の応募をいただきました。 次年度も先生方の自己課題研究の成果物としての応募をお待ちしております。



優良賞 今林 義勝 照葉小学校

佳作3作品・特別賞3作品・奨励賞52作品



#### 春季休業中の開室時間 12:00~17:30



に学べる指導方法です。研 こぞと魅せたい授業でまず トライしてみてください。夢 中になって学ぶ子どもに出 会えます。ワークシート付。



いて詳しく説明することを 意図せず、全体像や重点 事項を大括りでつかむこ とを本書の目的としていま す。「授業をつくるとはどう いうことか?」見方・考え方 を構造化する!不易と流行 の教育課題 55。